

【週報】あかし保健所管内 感染症発生動向調査2024年第41週(2024/10/7~2024/10/13)

< 定点把握対象感染症発生状況(定点医療機関あたり患者数) >

小児科定点(7医療機関)		2024年									
疾病名称 【警戒レベル基準】	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	
	8/5~	8/12~	8/19~	8/26~	9/2~	9/9~	9/16~	9/23~	9/30~	10/7~	
RSウイルス感染症	4.43	0.57	0.86	0.86	0.71	0.43	0.00	0.57	0.14	0.00	
咽頭結膜熱 【3.00~】	0.00	0.14	0.29	0.43	0.43	0.29	0.86	0.14	0.14	0.29	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 【8.00~】	0.71	0.57	1.43	2.57	1.86	2.14	1.57	1.29	1.29	2.14	
感染性胃腸炎 【20.00~】	5.29	0.71	5.14	5.71	9.14	8.43	5.00	5.57	5.71	6.43	
水痘 【2.00~】	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.14	0.00	0.43	0.00	0.00	
手足口病 【5.00~】	14.43	2.43	5.57	8.86	10.86	8.43	8.43	11.14	6.71	8.29	
伝染性紅斑 【2.00~】	0.00	0.00	0.00	0.43	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	
突発性発しん	0.71	0.00	0.29	0.43	0.43	0.57	0.29	0.57	0.57	1.14	
ヘルパンギーナ 【6.00~】	1.29	0.14	0.14	0.29	0.14	0.00	0.29	0.43	0.29	0.14	
流行性耳下腺炎 【6.00~】	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点(11医療機関)		2024年									
疾病名称 【警戒レベル基準】	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	
	8/5~	8/12~	8/19~	8/26~	9/2~	9/9~	9/16~	9/23~	9/30~	10/7~	
インフルエンザ 【30.00~】	0.09	0.00	0.00	0.00	0.09	0.18	0.27	0.36	0.45	0.09	
新型コロナウイルス感染症	8.18	3.09	5.45	3.27	5.00	2.00	2.73	2.27	1.64	1.82	

眼科定点(2医療機関)		2024年									
疾病名称 【警戒レベル基準】	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	
	8/5~	8/12~	8/19~	8/26~	9/2~	9/9~	9/16~	9/23~	9/30~	10/7~	
急性出血性結膜炎 【1.00~】	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
流行性角結膜炎 【8.00~】	0.00	0.00	1.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

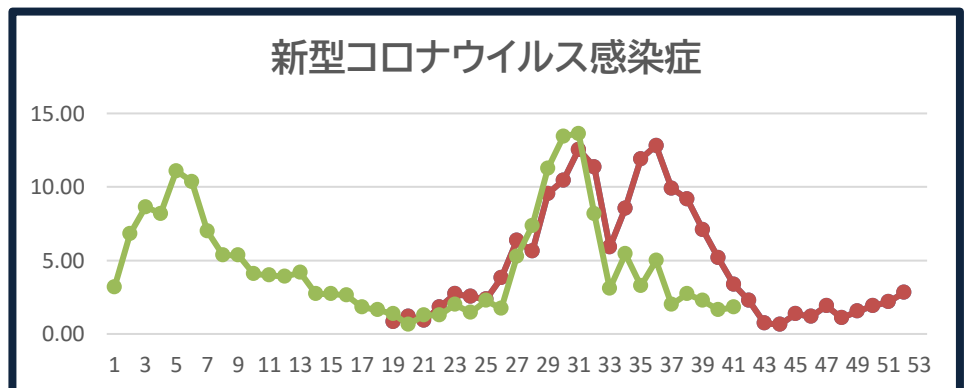
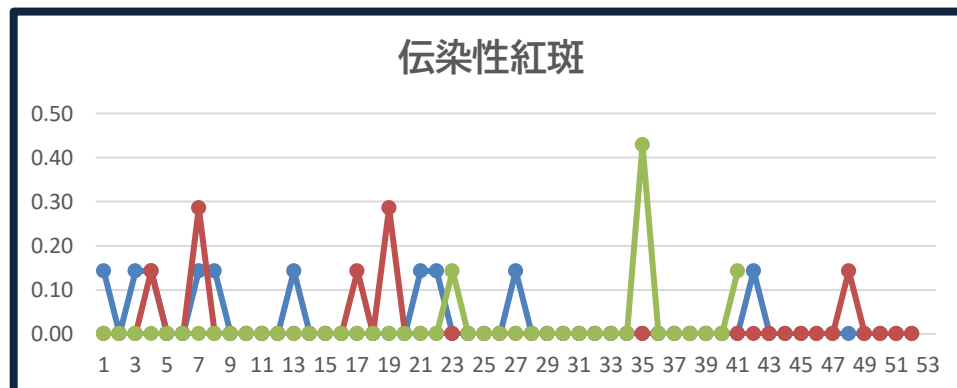
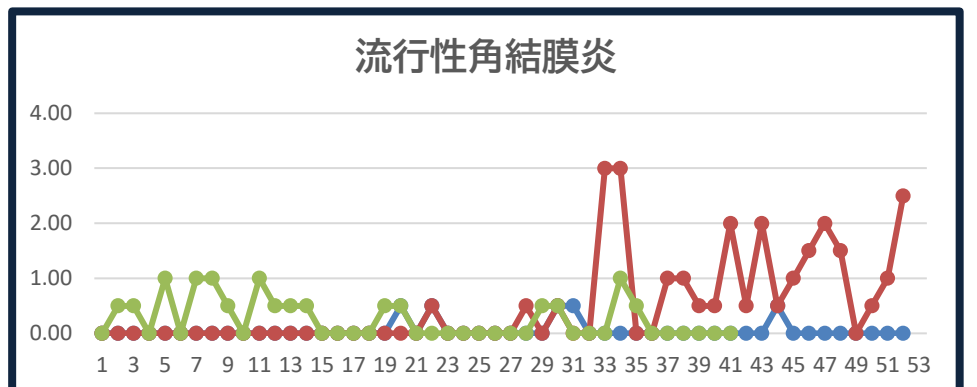
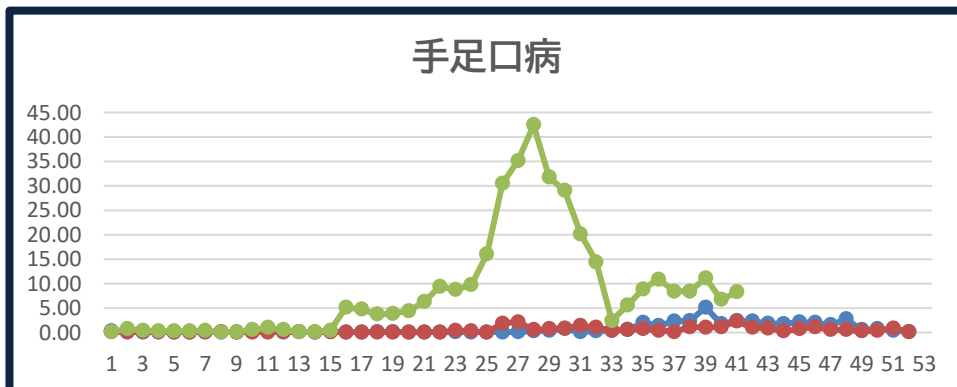
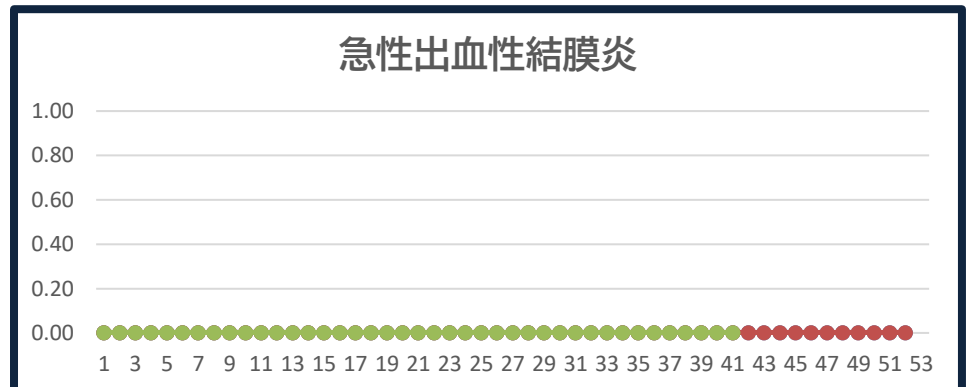
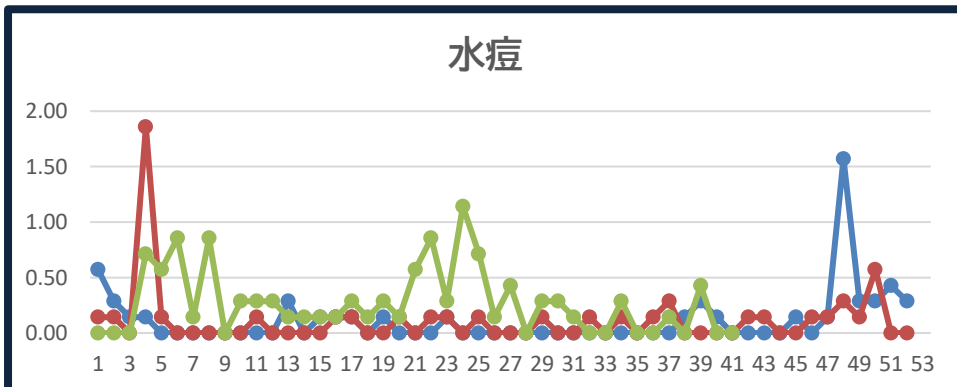
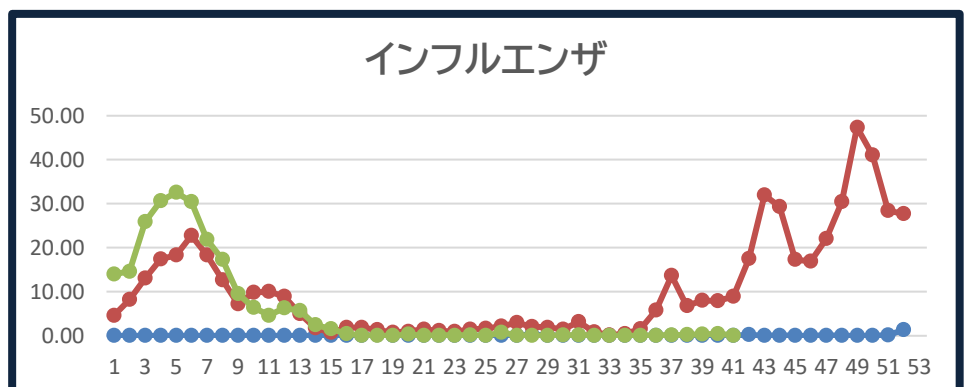
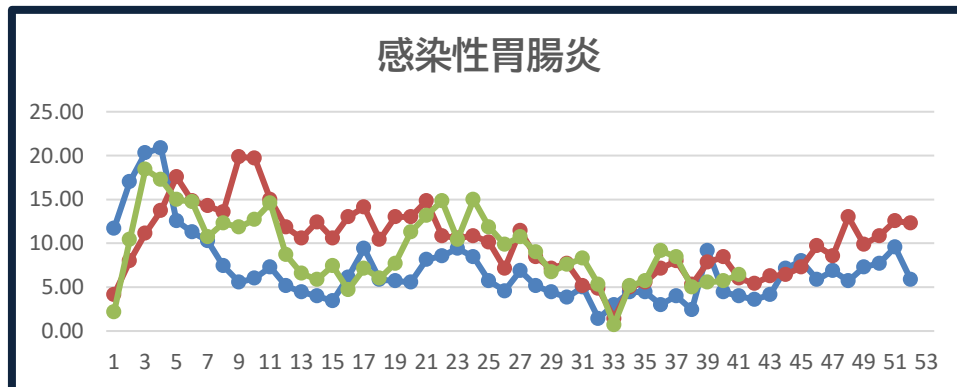
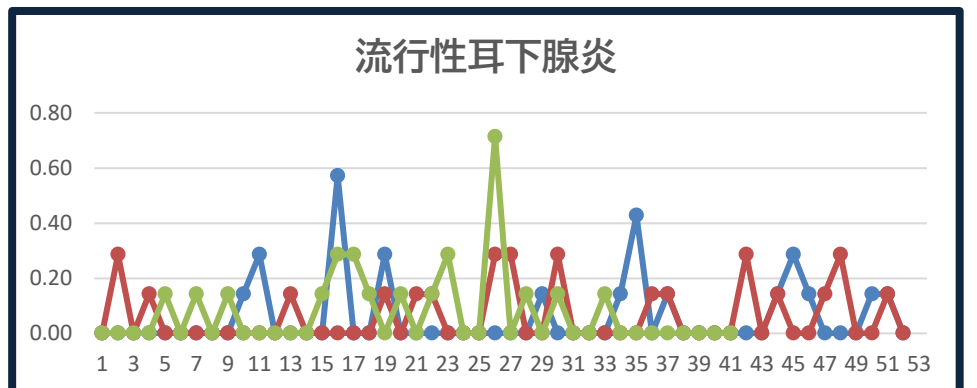
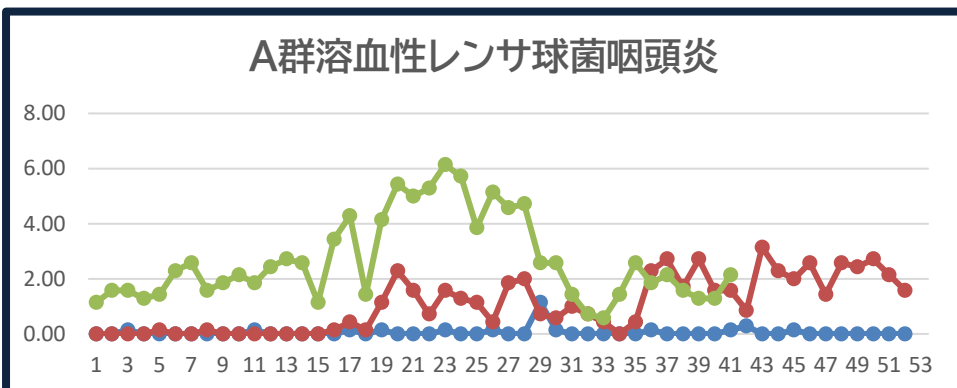
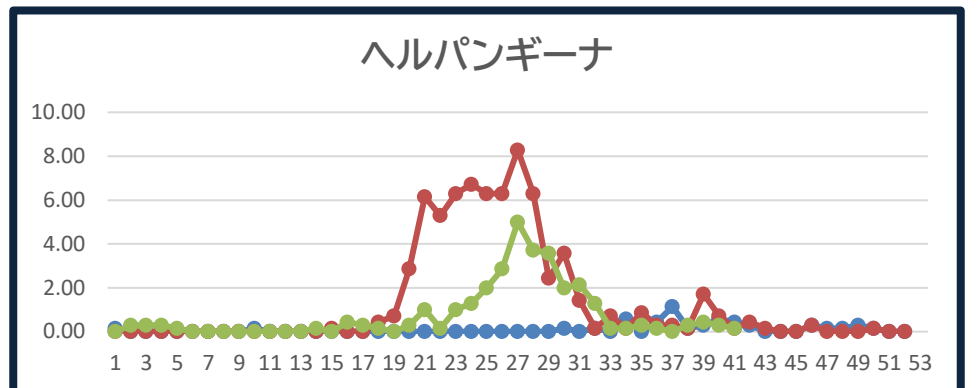
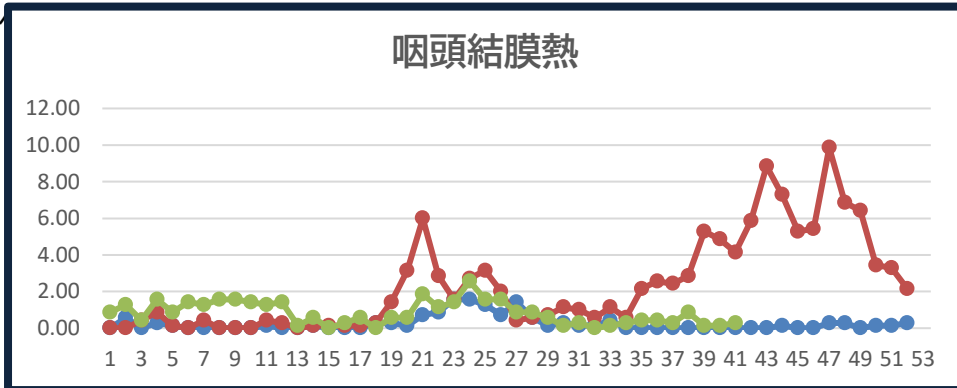
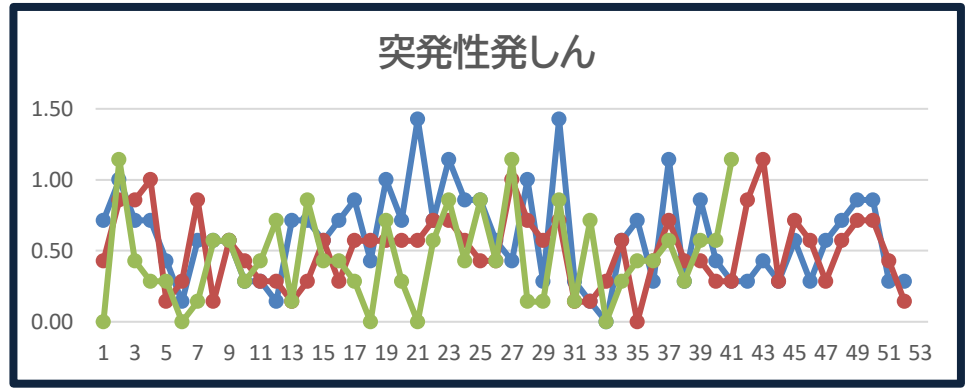
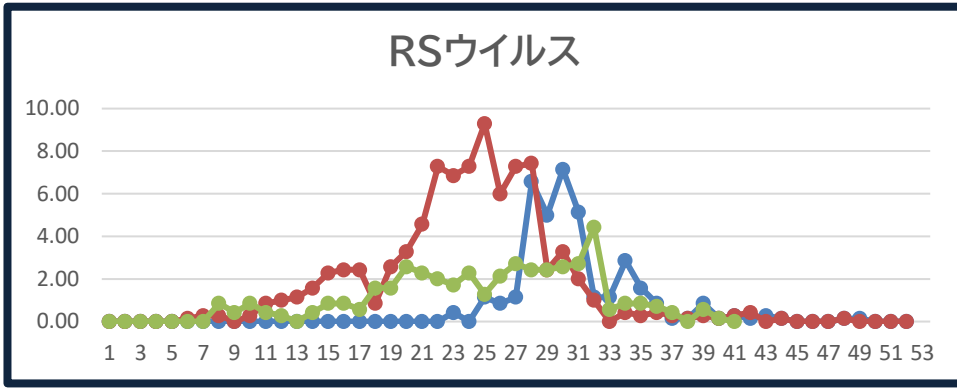
< 全数把握対象感染症発生状況 >

感染症分類	疾病名称	2022年	2023年	2024年 (1~最新週)	2024年									
					32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週
					8/5~	8/12~	8/19~	8/26~	9/2~	9/9~	9/16~	9/23~	9/30~	10/7~
2類	結核	56	44	50	0	1	3	1	1	4	0	3	1	3
3類	腸管出血性大腸菌感染症	4	11	5	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4類	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	デング熱	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	レジオネラ症	5	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5類	アメーバ赤痢	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ウイルス性肝炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	水痘(入院例)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	10	※22	22	1	0	1	1	1	0	2	1	3	0
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	3	4	5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	播種性クリプトコックス症	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	百日咳	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
	麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
風しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
急性脳炎	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※2023年の梅毒1件取り下げ

定点把握対象感染症発生状況(グラフ/過去3年間)

● 2022 ● 2023 ● 2024



まだまだ
要警戒!!

手足口病が流行中

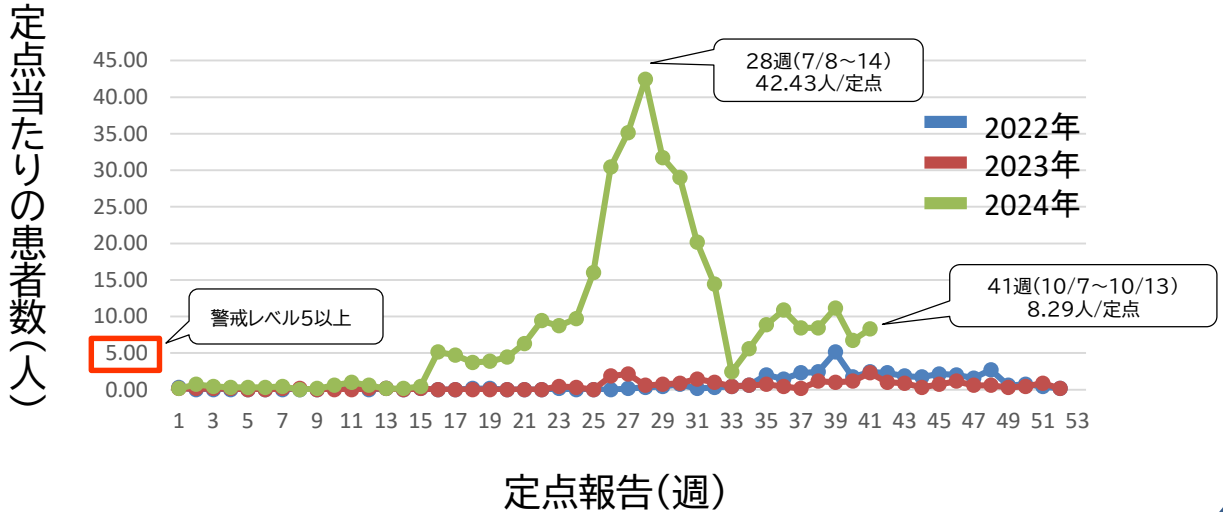


定点医療機関あたりの患者数が、2024年21週から警戒レベルとなり、28週をピークに減少してきていますが、41週現在も警戒レベルを超えています。

約90%を5歳以下が占めています。

乳幼児が集団生活をしている「**保育施設**」や「**幼稚園**」などでは感染対策を心掛けましょう。

定点当たりの手足口病患者報告数



1 どうやってうつるの？

・ウイルスを含んだ**便・唾液・目やに・咳のしぶき**などを介して、人から人に感染します。

2 感染を防ぐポイントは？

① 手洗いをしっかりする

- ・治った後でも、比較的長い期間、便などからウイルスが排泄されます
- ・トイレの後、おむつ交換後、食事の前は、せっけんと流水で**20~30秒**かけて手洗いをしましょう
- ・タオルの**共有**を避けましょう

② 排泄物を適切に処理する

- ・おむつ交換は、**手袋**を着用し、おむつは**2重のビニール袋**に入れて捨てましょう

③ 環境消毒には次亜塩素酸ナトリウムを使う

- ・アルコール消毒では原因になるエンテロウイルスに対して効果が弱いです

④ 咳エチケットを心掛ける

- ・咳やくしゃみをする時は、口と鼻をティッシュ等で覆いましょう